



# 「さよなら原発 in 所沢」のあゆみ

発足 2011.12.19.

「所沢革新懇」の呼び掛けから「さよなら原発 in 所沢」連絡会がスタートしました。

呼びかけで集まった人は、幼いお子様連れの若い母親、サラリーマン、教師、研究者、主婦、すでに運動をすすめている人など多彩でした。今まで、所沢の運動に接点のなかった新しい方々でした。

～このなかで話し合われたこと～

1. みんなの合意で会をすすめよう。原発反対の行動をしよう。

実行委員や代表はおかない。

会場の手配や司会、参加者への連絡的なことは所沢革新懇のメンバーが担当する。

2. 会合は、子育て中の人や仕事現役の人が出やすい曜日や時間を決める。

3. 当面の財政は会議に出席した人が200円を出し運営費に充てる。(財政確立後2014年から休止中)

そして、インターネットなどの呼びかけや発信を通じ多彩な方々が参加するようになり情報も豊かに。

☞ほぼ毎月一回の連絡会を継続し、今日までに70回を超えました(2017年3月現在)。

さよなら原発の多彩な催し物を開催してきました。以下、この間、取り組んできた活動です。

## 2012年

2011年9月10日「原発さよならデモ@所沢」(200名参加) by twitter 有志  
当時、全国の先駆けとなったツイッターデモは埼玉県の所沢から始まり・・・。

◎「脱原発」の市内パレードを実施。

○3月17日(土)放射能から子どもを守ろう!

3月4日には所沢市長にパレード激励メッセージをいただきたく申し入れを行いました。なお、澤地久枝さんからメッセージをいただきました。参加者260名

○11月4日(日)パレードは所沢駅を起点に出発し



「さよなら原発」を訴えて市内を練り歩き、終点の所沢中央公民館前広場ではバンド演奏や「私も一言発言」の催し物やバザー、館内では写真・資料展示などが催されました。参加者250人。

## 2013年

◎2月9日映画『東京原発』自主上映会

会場の所沢小手指公民館分館ホールの定員300名をオーバーしてしまい、

6月15日に2回目を実施。いずれも満席。

◎4月27日。反原発西武線沿線連合(略称「反西連」)の呼び掛けに呼応し

「脱原発西武線100駅アクション」に参画。所沢市内7駅で112名参加、チラシ1400枚を配布。

※なお、反原発西武線沿線連合主催の「高田馬場☆ニューイヤー脱原発デモ」(1月初め実施)には毎年継続して参加中。

◎11月2日(土)「100人の母たち」(亀山ののこ)写真展/所沢中央公民館、若い母親たちが参加。福島から避難生活中の方のお話を聴きました。



2014年

- ◎1月13日（日）『渡されたバトン』自主上映会／所沢ミュージアム  
原発建設を断念させた新潟県巻町の住民運動がテーマ。800名参加。
- ◎6月21日（土）さよなら原発パレード@所沢 200人参加
- ◎県レベルや国会の周辺の脱原発行動に参加

- ・「6・28 NO NUKS DAY!」
- ・「ストップ川内原発再稼働！9・28 オール埼玉行動」 5名参加

◎8月17日「音楽と交流のつどいNONUKES Music Festival」開催／所沢中央公民館ホール。ゲスト出演アイドルグループ「制服向上委員会」。

地元所沢のロックバンド「ブルーベルベッツ」。「子ども未来へのかけはし in 所沢」、「所沢自然エネルギー普及研究会」、「所沢・市民放射線測定室“とこらぼ”」から報告・提起。最後に「原発埼玉県民投票」、「福島避難者からの国と東電への訴訟」の訴え。

◎12月15日～1月9日「原発埼玉県民投票」に取り組む（署名期間）  
年明けの1月26日からこの提起について話し合い、所沢でも取り組んでいくことを確認。以降、街頭や駅頭などで宣伝署名行動。4000枚のチラシを配布。



2015年

◎2月21日「原発埼玉県民投票」振り返り会議（目標に達せず）  
・所沢での署名数2,236筆、有権者の0.8%。5,615筆以上の目標に届かず。  
・県全体では62,760筆、1.06%。  
・生年月日や印鑑まで求められる署名の難しさ、もっと市内の団体とのつながりを活かせなかったか、などの感想が出されました。取り組みの中で新しい力も加わりました。

◎「3・18 NO NUKS DAY!」に参加

◎5月23日福井地裁判決について学習を深めました

5月21日福井地裁にて関西電力大飯原発3,4号機運転差し止め訴訟。「原告の請求を認容すべきである。その人格権が侵害される具体的な危険があると認められる」と画期的判決。

◎8月2日『日本と原発』所沢上映実行委員会による市内各地での上映会／「さよ所」は柳瀬公民館上映を担当

◎11月21日（土）講演会「対話方式 原発・放射能 あなたの疑問に答える」／所沢中央公民館ホール、講師／京都大学原子力研究所助教今中哲二さん。参加者229名。質疑も活発でぜひ聞きたいという関心の高さを反映。

あなたは原発に賛成ですか？反対ですか？  
**「原発」埼玉県民投票 署名集め実施中！**

既に、人々の手から投票する「署名」が100万枚を超え、東電の原発再稼働に反対する声浪が押し寄せています。署名集めは、東電の再稼働を阻止するための重要な手段です。署名集めは、東電の再稼働を阻止するための重要な手段です。署名集めは、東電の再稼働を阻止するための重要な手段です。

署名集めは、東電の再稼働を阻止するための重要な手段です。署名集めは、東電の再稼働を阻止するための重要な手段です。署名集めは、東電の再稼働を阻止するための重要な手段です。

2016年

◎原発事故被害地の福島県飯館村のことを学習  
2月28日映画『飯館村～私の記録』鑑賞&飯館村の長谷川健一さんの講演、飯館村関連のDVD学習、5月13日封切られたばかりの映画『飯館村の母ちゃんたち土とともに』

対話方式 こだわりたい講演会

放射能 あなたの疑問に答える！

講師 今中哲二氏

参加券500円 (後席700円)

11/21 (土) 午後2時～4時

所沢中央公民館ホール

鑑賞。監督の古居みずえさんのお話も聞くことができました。

◎4月29日(金・休) 13:00~14:00 / 所沢駅頭 地元所沢参加者&反西連キャラバン隊合計27名で反原発西武線沿線連合(反西連)の西武線沿線の駅を巡る「再稼働ゆるさない!~脱原発あきらめない!~福島わすれない!~in 所沢」駅頭アクションに参加。



◎7月26日飯舘村現地訪問(日帰りで9名参加)。

飯舘村仮設住宅のひとつ伊達東仮設住宅を訪問。映画『飯舘村の母ちゃんたち土とともに』主演の菅野栄子さん芳子さんたち6名と交流。手づくりのお昼をいただきました。村民の酪農家長谷川健一さんの案内で飯舘村を訪問。汚染された放射能の高さ、除染した土などが入ったフレコンバック(真っ黒な袋)が田んぼに山積みされていました。翌年の帰村宣言に向け小中一貫校などが建設されていました。

◎11月8日(日)反原発西武線沿線連合主催『どうする脱原発!?反西連大討論会+交流会』(東村山)にパネリストとして参加(2名)

2017年

◎1月8日(土)反原発西武線沿線連合主催「新春脱原発高田馬場パレード」

◎1月8日(土)飯舘村の菅野芳子さんたちが所沢に立ち寄りて来訪、有志で昼食交流

◎2月25日(土)映画『太陽の蓋』自主上映会 / 「福島原発裁判を支える会」との共催 285名の参加者

◎3月11日(土)「脱原発パレード&当事者のお話を聴く会」

所沢駅~中央公民館までのパレード(デモ)を行い、150名参加。続けて、所沢中央公民館ホールにて埼玉県毛呂山町に母子で避難されている方のお話を聴く集いを持ちました(120名参加)。福島原発刑事訴訟支援団の加入の訴えと会場カンパ。

◎7月8日(土)映画『日本と再生』上映会に協賛し前売り券の普及に取り組むことに / 新所沢公民館ホールにて2回上映 主催:日本と再生・所沢上映実行委員会

**地域から脱原発の声を!**  
3.11 原発事故から6年  
**避難生活の今は?**  
河井 加緒理さん  
**当事者のお話を聴く会**

3月11日(土)  
15:00~16:00  
中央公民館ホール

所要: 所沢駅西口 午後2時出発~中央公民館

主催: 埼玉県毛呂山町・所沢連絡会 連絡先: 090-1814-4616 (村上)

ふりかえってみると...

これまでに、大勢の方々が参加されてきました。その都度話し合い、情報交換と学習を重ね行動してきました。とくに「原発県民投票」の取り組み時に中心的メンバーの方が病気になり活動できなくなりました。その時に力量のある方が入会され力を発揮してくれました。そして細々でも会を続けてゆこうと残ったメンバーで今日まで歩んできました。

毎回の連絡会に出席する人、問題提起・提案する人、方向を正してくれる人、いろいろな力の集まった自由に発言のできる連絡会に至っています。また、みんなで頑張りましょう。

2017. 3. 24 S. Sさん(創立当初からの参加者)

\*\*\*\*\*

- ☞ ツイッター ; [https://twitter.com/nonukes\\_tokoro](https://twitter.com/nonukes_tokoro)
- ☞ フェイスブックページ ; <https://www.facebook.com/nonukes.tokoro/>